

平成25年度とちぎ未来チャレンジファンド助成金 交付決定案件

1 創業・新事業展開推進分野

| 番号 | 事業区分 | 申請者及び 事業名称 | 事業概要 | 交付決定額 (千円) | 交付 決定日 |
|----|---------------------|--|---|---------------|-----------|
| 1 | 地域資源活用 スタートアップ事業 | (株)夢創造 那珂川町の地域産業資源「温泉トラフグ」による減臭気魚醤の製造開発・販売 | 那珂川町の地域資源「温泉トラフグ」の身欠きを原材料とし新商品減臭気「温泉トラフグ魚醤」の製品化により那珂川町温泉郷の温泉トラフグ料理の差別・特産品化を行ない宿泊客の増員を図ると共に他の那珂川町の地域資源の複合化を行う。 | 1,887 | H25.6.4 |
| 2 | 地域資源活用 スタートアップ事業 | 米山そば工業(株) 日光寒ざらし蕎麦の生産効率の確保と更なる高品質化への製法の確立 | 他産のそばと比べても品質の良さと生産量共に優位性のある鹿沼・日光産の玄そばを用い、寒ざらし蕎麦の文化として残すべき工程と最新の設備を取り入れる工程の双方による最適な仕込み製法を確立し、生産効率の確保と更なる高品質化を目指す。 | 1,620 | H25.10.10 |
| 3 | 地域資源活用 スタートアップ事業 | (株)中島園 宇都宮市産の柚子を使用した『柚子入り緑茶』 | 宇都宮市産の柚子とお茶をブレンドし、両方の良さを引き出したリーフ商品としての『柚子入り緑茶』の研究開発を行い、お茶の需要拡大と地域資源の新たな活用による地域活性化を目指す。 | 1,022 | H25.10.10 |
| 4 | 地域資源活用 スタートアップ事業 | (株)アルファイン 「マメマメしいのにニクらしい」大豆肉商品の開発 | 大豆は高タンパク低カロリー食材であり和食を代表する食材である。栃木県産の大豆を使用し一次加工した大豆肉をもとに味も食感も「よりお肉っぽく」した大豆肉製品（惣菜）を開発し、体と心の健康増進に寄与するとともに、栃木産としての大豆の知名度アップにより地域活性化を図る。 | 2,000 | H25.10.10 |
| 5 | 創業支援事業 | とちぎユースワークカレッジ 立ちすくむ栃木の若者を社会につなぎ、若者と栃木の未来を開くカレッジ | ①若年者無業者のための通所型支援事業 ②若年無業予防のための事業 ③子育て中の親のための支援事業 ④支援者育成事業 ⑤啓発事業 | 1,015 | H25.6.4 |
| 6 | 創業支援事業 | 空き家再生プロジェクト 峰町空き家再生プロジェクト～起業家と街をつなぐ～ | ①空き家利活用のモデルケースづくり ②起業家（手づくり作家等）によるシェア工房の運営 ③手づくり作家を講師とした親子向けのワークショップ開催 ④その他空き家・空き店舗の利活用方法に関する相談、コンサルティング | 1,400 | H25.6.4 |

| | | | | | |
|----|-----------------|--|--|--------|-----------|
| 7 | 商店街・温泉街の活性化助成事業 | 益子町観光協会 「益子サポーターズクラブ」開設における城内坂商店街のホスピタリティ向上による活性化事業 | 「益子サポーターズ」の開設に向けてモニター会員を募集し、ニーズをつかむためテーマを決めた意見交換会を行い、グッズ開発やイベントの提案をする。また観光案内所のなかった城内坂に「インフォメーションセンター&ショップ」を設置し、町のおもてなし向上と商店街の活性化を図る。 | 1,629 | H25.10.10 |
| 8 | 商店街・温泉街の活性化助成事業 | 矢板市商店会連合会 まちなかフラッグデザインコンテスト&POPで集客・売上アップ大作戦 | 寂れた街路灯フラッグを一新し、街に統一感を持たせるため、市内の小・中・高校生を対象としたコンテストを開催し、入賞者の原画を採用し試作品を製作する。また視覚効果で誘客をねらった店頭POP広告の実験・作成により、フラッグとPOPの相乗効果で各店舗の来客数増を目指す。 | 974 | H25.10.10 |
| 9 | 商店街・温泉街の活性化助成事業 | 益子町商工会 商店街合同チラシ、100円市及び子供達による商店街再生事業 | ①商店街全戸配布合同チラシ事業 ②商店街100円市事業 ③子供達による商店街再生事業（ダンスイベントの開催と職業体験の実施） | 900 | H25.10.10 |
| 10 | 建設業新分野進出助成事業 | (株)テラサキ 真砂土とドロマイトを原料とした土系舗装材の新製品の研究・開発 | 栃木県産の真砂土とドロマイトを使用し、強度・耐用年数・価格等の点で従来の土系舗装材よりも優位な製品を開発する。 | 1,255 | H25.6.4 |
| | | | 小 計 | 13,702 | |

2 特定振興産業分野及び食品関連産業分野

| 番号 | 事業区分 | 申請者及び事業名称 | 事業概要 | 交付決定額(千円) | 交付決定日 |
|----|---------------------|---|---|-----------|---------|
| 11 | 技術高度化助成事業 【環境】 | (株)大都技研 パーム油廃液処理への油水分離技術導入効果の調査研究と適正技術の開発・改良 | 国内外の指導者又は協力者等による調査グループを結成し、マレーシア、インドネシアでのパーム搾油工場での調査・打合せを実施する。これらの調査結果から、POMEの排水分析、エネルギー・マテリアルフロー解析、経済性・環境評価を行い、適正技術の抽出とPOMEの排水処理設備の検討、さらにはPOME対応型油水分離装置の設計と提案を行い、平成26年度以降の装置設置へと繋げる。 | 5,000 | H25.6.4 |
| 12 | 技術高度化助成事業 【航空宇宙】 | アークテック(株) 航空機部品の製造を目的とした「新型積層金型」の開発 | 航空機製造市場は高い成長が期待されるが、顧客からの納期・コスト・品質に関する要求は厳しい。切削金型でのプレスという従来からの加工方法では低コスト・短納期化に対応できない。また、大型の金型製作には技術的困難を伴う。こ | 4,895 | H25.6.4 |

| | | | | | |
|----|----------------------|---|---|-------|-----------|
| | | | これらの課題を解決するため、積層板金加工技術を応用し、航空機部品（内装品）加工用の金型製作技術を開発する。 | | |
| 13 | 技術高度化助成事業 【医療】 | (株)井上製作所 関節拘縮シミュレータ（肘、膝、股及び足首関節の可動域制限装置）の開発 | 当社で販売している現行のシミュレータは、緩やかな拘束力により適度な不自由さを体験できるように作られており、他社製のシミュレータと比較しても日常生活の広範囲の場面に適応できる商品であるが、「リアリティ」を追求する余地は十分残されている。本研究において、肘、膝、股及び足首の各関節の可動域の制限とその拘束力を調整できるようにし、さまざまな片麻痺の状態を段階的に体験できるようにする。 | 1,719 | H25.10.10 |
| 14 | 販路開拓助成事業（品質） 【医療】 | (株)アイ電子工業 医療機器 ISO13485 認証取得 | ISO13485認証を取得することにより、現行のお客様から海外向け製品（高圧蒸気滅菌器）の製造に加え、国内向け製品（高圧蒸気滅菌器）の受注増が見込まれる。また、そのお客様と共同開発し、弊社で製造しお客様で販売することも想定している。 将来的には、自社製品を開発し、医療機器認証を取得し、国内および海外向けに販売することも視野に入れる。 | 1,329 | H25.6.4 |
| 15 | 販路開拓助成事業（品質） 【食品】 | (株)アサバ 食品安全マネジメントシステム ISO22000 の構築と認証取得 | 当社は OEM 販売先、上場通販事業者や大手食品流通業者等を顧客にビジネスを展開しているが、これら既存取引先から品質の維持と保証に万全さを求められている。その為 ISO22000 の認証を取得し、これらの要求に ISO のプロセス管理の徹底で対応する。また新規取引先開拓に際しては ISO22000 の認証を取得することで安全を担保できることを訴求する営業手法を展開していく。 | 1,500 | H25.6.4 |
| 16 | 販路開拓助成事業（展示） 【環境】 | (株)バンテック アメリカ冷凍空調関連販路開拓 AHR-EXPO2014 展示会出展 | AHR-EXPO2014 出展により、アメリカ冷凍空調業界販路開拓及び、世界の省エネや環境に対する最新技術の習得を狙う。また、海外冷凍空調市場の情報収集を行い、海外の現在のトレンドや風潮を見極め、今後の営業活動に反映し、更なる受注拡大を目指す。 | 1,500 | H25.6.4 |
| 17 | 販路開拓助成事業（展示） 【医療】 | (株)TANOI 第4回医療機器開発・製造展 MEDIX 出展による、他分野医療機器メーカーへの販路開拓 | 特定1社への売上依存率が90%あり、中長期での事業リスクと経営の安定化を図るために、他社医療機器メーカーを中心に新規顧客獲得を目的とし販路拡大を目指す。 | 1,095 | H25.6.4 |

| | | | | | |
|----|-----------------------|--|---|-------|---------|
| 18 | 販路開拓助成事業（展示） 【医療】 | (株)井上製作所 “国際モダンホスピタルショウ2013” 出展事業 | ①自治医科大学との共同開発した“関節拘縮シミュレータ”の販路開拓 ②獨協医科大学と共同開発した“実習用救急カート”及び関連商品の販路開拓 ③レッツ Buy とちぎ認定商品“レインポンチョ”の販路開拓 ④自社製造販売ブランド“メディーノ”の業界での知名度向上 | 1,159 | H25.6.4 |
| 19 | 販路開拓助成事業（展示） 【医療】 | (株)タスク 第4回医療機器開発・製造展(MEDIX) | 医療機器製造業者、医療機器メーカー、医療機関向けの製造技術のOEM提供、医療機器販売業者への自社製品のPR等、自社の長年培ってきた技術（加工技術・組立技術）の紹介を行い、試作案件や新規開発案件、新規顧客先の獲得を行う。 | 1,500 | H25.6.4 |
| 20 | 販路開拓助成事業（展示） 【医療】 | (株)鎌田スプリング モダンホスピタルショウ2013への出展（医療実習用教材等 医療関連補助物品の販路開拓） | カテーテル挿入訓練キット「カテトレ」を始めとする病院での訓練・補助器具などの製品販路を開拓するため、モダンホスピタルショウ2013に出展する。 展示に当たっては製品及び試作品を来場者に直接操作してもらうことにより、年度末に予定している新商品のための改良点について医療・看護関係者の意見を取り入れ、製品改良及び販売戦略に生かす。 | 564 | H25.6.4 |
| 21 | 販路開拓助成事業（展示） 【自動車】 | 松井電器産業(株) 電気自動車開発技術展 EVEX2013への出展 ※自社開発製品『EV/PHV 多機能充電タワー』の展示・販路開拓 | 当社はプリント基板組立製造が本業であるが、これまでに蓄積したノウハウを生かした自社開発製品の製造への展開を新規事業として立ち上げ、『EV/PHV 多機能充電タワー EEL-001Mode3』をH25年1月より販売を開始した。当展示会にて当社及び製品の認知向上と販路開拓に結びつける。 | 978 | H25.6.4 |
| 22 | 販路開拓助成事業（展示） 【食品】 | 笠原産業(株) 栃木県産小麦「イワイノダイチ」及び「ゆめかおり」を使用した商品の販路開拓（FOODEX JAPAN 出展） | ①クッキングスクールとの連携によるエンドユーザーのイメージアップ ②業界に於けるファーストコールカンパニー・パーソンの協力体制により国内産小麦の総本山を実現する。レストラン、ベーカリー等との連携 ③エリアに於けるファーストコールカンパニーSHOPとの連携 ④国内産小麦粉を軸としたライフスタイル提案のポータル（玄関口）機能の展開 | 838 | H25.6.4 |
| 23 | 販路開拓助成事業（展示） 【食品】 | (有)深澤製餡所 国際食品・飲料展「FOODEX JAPAN 2014」出展による販路開拓 | 弊社商品（オリジナルの手造りの粒あん、味を極めたずんだ、胡麻あん等）を食品バイヤー等にアピールし、今後販売を強化したいと考えている製パン業界、和菓子専門店、洋菓子店等への販路開拓を図る。 | 965 | H25.6.4 |

| | | | | | |
|----|----------------------|-------------------------------|--|--------|-----------|
| 24 | 販路開拓助成事業（展示） 【食品】 | 日光ゆば製造株 第17回ファベックス2014出展事業 | 2013年度のお中元で販売した鹿沼の黒田養蜂園と共同開発したはちみつジェラート（業務用）の新商品提案を中心に、新規顧客の獲得・販路拡大、既存取引先との関係強化に努め、販売促進に繋げる。 | 810 | H25.10.10 |
| | | | 小計 | 23,852 | |
| | | | 合計 | 37,554 | |